

工事説明会資料

杉並区立富士見丘中学校解体及び改築工事

令和5年11月2日

目 次

1. 工事関係者一覧	…P1	9. 解体計画	…P14. 15
2. 工事概要	…P2	10. 有害物質等の除去	…P16. 17. 18
3. 作業体制	…P3. 4. 5	11. 完成パース図	…P19. 20
4. 主要工事内容	…P6. 7		
5. 工程表	…P8		
6. 工事車両の運行経路及び交通誘導員の配置計画	…P9. 10		
7. 工事車両の運行経路図	…P11		
8-1. 仮設計画図（解体・事前工事）	…P12		
8-2. 仮設計画図（本体工事）	…P13		

1. 工事関係者一覧

■ 施工業者

(1) 建築工事	施工者 代表者 所在地 電話	白石・江州・国際・目時建設共同企業体 白石建設株式会社 東京都杉並区高円寺南4-15-11 03-3314-6061	監理技術者 現場代理人	小嶺 石橋
(2) 電気設備工事	施工者 代表者 所在地 電話	牧野・杉並建設共同企業体 牧野電設工業株式会社 東京都杉並区堀ノ内3-25-5 03-3313-2511	監理技術者 現場代理人	渡部 渡部
(3) 空調設備工事	施工者 代表者 所在地 電話	新開・環境建設共同企業体 新開工業株式会社 東京都杉並区上高井戸1-13-3 03-3329-1385	監理技術者 現場代理人	飯田 飯田
(4) 給排水衛生設備工事	施工者 代表者 所在地 電話	シンコー・ミナト建設共同企業体 シンコー・克明工業株式会社 東京都杉並区桃井1-3-2 03-5382-8400	監理技術者 現場代理人	山越 山越

■ 現場事務所 電話 03-5941-8376

■ 工事監理者 監理者 株式会社山下設計
所在地 東京都中央区日本橋小網町6-1
電話 03-3249-1561 担当者 金子・芝本

■ 杉並区役所 (代表 03-3312-2111)

(1) 政策経営部営繕課 (工事について) 内線1562 安田・鈴木
(2) 教育委員会事務局 学校整備課 (中学校について) 内線1698 安川・西山・笹津

2. 工事概要

工事名称	杉並区立富士見丘中学校改築建設工事
工事場所	東京都杉並区久我山二丁目20番
工事内容	杉並区立富士見丘中学校改築建設工事 (管理・教室棟、体育館棟等解体、校舎棟建設)
敷地面積	9, 298. 92 m ²
建築面積	2, 773. 56 m ²
延床面積	6, 620. 88 m ²
基礎工法	既製杭工法
構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造・プレストレストコンクリート造)
階数	地上4階建て
最高高さ	19. 630m
軒高	18. 830m
工期	令和5年10月18日～令和8年2月27日

3. 作業体制

(1) 作業時間

作業は原則として午前8時から午後6時までと致します。

(2) 時間外作業

①準備片付け作業、②騒音の少ない内部仕上げ工事、③作業途中での中断が不可能なコンクリート打設作業、④関係諸官庁からの時間指定作業等につきましては上記(1)の時間を超えて作業をさせて頂く事があります。

※②～④の作業を行う場合は、事前に仮囲い等に掲示してお知らせ致します。

(3) 休業日

土曜日・日曜日・祝祭日は原則として、作業は致しません。

但し、職員の事務所内での作業及び騒音が出ない仕上げ工事は、行う事があります。

(4) 緊急時

暴風雨(台風)や地震等の緊急時の安全維持の為、必要がある場合は時間外あるいは土曜日・日曜日・祝祭日でも作業をさせて頂くことがあります。

(5) 工事予定表

工事のお知らせについては、週間の工事予定を仮囲い等に掲示致します。

(6) 安全衛生管理等について

- ① 資材の搬出入は、所轄警察署と協議を行い、地域住民の皆様や隣接する小学校の関係者等の安全確保を最優先して、工事を進めます。
また、適切な場所に交通誘導員を配置します。
土工事、コンクリート打設工事等で工事車両の運行台数の多い日は、誘導員を増員して安全確保に努め、工事車両の誘導及び監視を行います。
- ② 工事現場から出る車輛は、道路を汚さないよう必要に応じて敷地内でタイヤの洗浄等を行います。
- ③ 工事中は現場周囲を仮囲い（H＝3000）にて養生を行い、出入口には施錠可能なゲートを設置し、不審者の侵入防止や危険防止に努めます。
- ④ 防火、防犯、風紀、衛生等のトラブルを起こさないよう、現場作業員への指導及び教育等を実施致します。
- ⑤ 関係法令（騒音規制法及び振動規制法等）を遵守し、低騒音の建設機械を選択し、安全性の高い工法を採用することで、ご近隣の皆様へのご迷惑を最小限に留めるよう施工致します。
- ⑥ 火気を使用する作業を行う場合、管理責任者を定め、防火管理体制を確立し、火災災害を起こさぬよう万全の対策を講じます。
- ⑦ 近隣の家屋等に損傷等の被害が生じないように、最善の努力をもって工事をを行います。

(7) 家屋調査について

工事中は安全かつ十分な対策を講じて、工事の進行に努めます。

該当する近隣家屋につきましては、工事前及び工事完了後に、

家屋内外についての調査を行わせて頂きます。

何か問題等が発生した場合は、速やかに協議の上、対処致します。

家屋調査会社は、第三者機関として株式会社東京設計事務所が実施致します。
（住所：東京都豊島区東池袋1-35-8 第一伊三美ビル2階）

本年11月6日に家屋調査のご案内を投函させていただきますので、よろしく
お願い致します。

調査予定ですが、11月7日～19日を見込んでおります。（個別対応）

報告書につきましては、後日お送り致します。

4. 主要工事内容(別紙工程表参照)

工事種目	工事期間(予定)	施工内容及び 工法	予定使用機械及び車両 【1日最大台数】
準備工事	令和5年11月上旬 ∩ 令和5年12月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・現地実測、調査 ・家屋調査 ・歩道切下げ ・場内通路整備(鉄板敷き) 	トラック 6台/日 重機(ユンボ) 1台/日
解体工事	令和5年11月中旬 ∩ 令和6年5月末	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎・体育館・プール棟解体 ・倉庫・機械室、渡り廊下解体 ・既存杭の引抜き ・樹木伐採、伐根、解体材搬出 	トラック 20~40台/日 重機(ユンボ) 4台/日 レッカー車
仮設工事	令和5年11月上旬 ∩ 令和8年2月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・仮囲い、仮設事務所設置 ・表層地盤の改良、場内通路整備 ・外部足場、エレベーター、レッカー車等設置 	トラック 2台/日 重機(ユンボ) 1台/日 レッカー車
基礎工事	令和6年4月中旬 ∩ 令和6年6月末	<ul style="list-style-type: none"> ・外周部削孔、親杭建込 ・杭工事：特定埋込杭工法 ・プレールンク 拡大根固め工法コンクリート既製杭 ・掘削工事：掘削、残土搬出 	山留杭打機 1台/日 トラック 5~10台/日 ダンプ 30~40台/日 重機(ユンボ) 3台/日
躯体工事	令和6年7月上旬 ∩ 令和7年7月末	<ul style="list-style-type: none"> ・躯体構築作業 <p>(基礎~地上4階を在来工法により型枠、鉄筋組みを行い、ポンプ圧送にてコンクリート打設を行う。)</p>	トラック 6台/日 レッカー車 1台/日 ポンプ車 1台/日 ミキサー車 40台/日

鉄骨工事	令和7年7月上旬 S 令和7年8月末	・鉄骨建方作業 (工場製作した鉄骨をレッカー車で組立て、 接合部をボルト固定)	トラック レッカー車	5台/日 1台/日
仕上工事	令和7年2月上旬 S 令和8年1月上旬	・内装仕上げ工事 ・外装仕上げ工事 (コンクリート躯体の構築が完了した部位 より、断熱工事や防水工事等の各種仕 上げ工事を開始)	トラック レッカー車	10~20台/日 1台/日
外構工事	令和7年8月上旬 S 令和8年1月末	・建物周辺の盛り土、整地作業 ・舗装工事：歩行路敷設 ・植栽工事 ・グランド整備工事	トラック 重機(1tホ) レッカー車	5~10台/日 1台/日
電気工事	令和6年7月上旬 S 令和8年1月上旬	・先行配管工事(躯体工事中) ・配線、器具付け工事 ・試運転、調整作業	トラック 重機(1tホ) レッカー車	5台/日 1台/日
空調設備工事	令和6年7月上旬 S 令和8年1月上旬	・スリーブ工事(躯体工事中) ・配管、器具付け工事 ・試運転、調整作業	トラック 重機(1tホ) レッカー車	5台/日 1台/日

5. 工程表

	2023		2024											2025											2026				
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	近隣説明会																												
準備工事・事前工事	家屋調査																												
仮設工事	仮囲		仮囲		仮囲・事務所			仮囲・事務所		足場		外部足場・クレーン・エレベーター・レッカー車												外部足場解体			事務所・仮囲解体		
解体工事 (騒音・振動あり)	校舎等・体育館・プール・他 解体工事 杭引抜 樹木伐採・伐根																												
杭工事 (振動あり)	既製杭																												
土工事 (根伐り、埋戻し) (振動あり)	掘削 埋戻し																												
鉄骨工事	渡り廊下工事																												
躯体工事 (コンクリート)	型枠・鉄筋・コンクリート打設																												
仕上工事	仕上げ工事																												
外構工事	擁壁解体 擁壁解体 外構配管・柵 防球ネット 外構仕上げ 植栽																												
電気設備工事	施工計画・施工図 配管工事 配線・配管 器具付け 試験調整																												
空調・衛星設備工事	施工計画・施工図 配管工事 配管・機械搬入 器具付け 試験調整																												

6. 工事車両の運行経路及び交通誘導員の配置計画

(11ページ：工事車両の運行経路図参照)

メイン通行経路

- | | |
|-----------|--|
| 解体・事前工事期間 | 富士見丘通りより入退場し、令和6年2月までは、No.2ゲートを使用し、体育館棟の解体及び、歩道の切下げ整備完了後、予定令和6年3月からNo.1ゲートをメインの工事車両通行経路と致します。作業員の通勤車両はNo.2ゲートを使用します。 |
| 本体工事期間 | 富士見丘通りより入退場し、搬出入口はNo.1ゲートをメインに使用致します。
作業員の通勤車両につきましてはNo.2ゲートを使用致します。 |
| 共通事項 | ① 7:45～8:30までの間は、原則車両の入場を禁止致します。(工事車両・通勤車両共に)
② 車両の入退場につきましては、学校並びに区担当者と協議・調整の上、隣接小学校生徒の登下校に配慮致します。 |

〈誘導員の配置計画〉

誘導員を常駐で配置致します。

- ① 誘導員は作業内容に関わらず常駐し、工事車両の誘導及び周囲の保安警備に努めます。
- ② 配置箇所について、No.1ゲートに主に配置致します。
- ③ 基礎工事中の土砂の搬出入車両（10t・8tダンプ）、コンクリート打設に伴うミキサー車（10t・8t車）等が頻繁に出入りする場合には、誘導員を増員致します。
- ④ 解体用重機、杭打機、土砂掘削用重機(バックホウ)等の特殊大型車両の搬出入時には、誘導員を増員致します。
- ⑤ 特殊大型車両の搬出入時は、富士見丘通りと放射5号線の交差点等に誘導員を配置し、一時的に富士見丘通りの一般車を各交差点で止めて、特殊大型車両を誘導致します。

※ 尚、誘導員については誘導上必要と思われる場合におきまして上記記載以外にも増員を行い、適宜配置を行います。

※ 特殊大型重機回送車、杭打機等大型重機の搬出入は、夜間・早朝に行います。

7. 工事車両の運行経路図

① 令和5年11月～令和6年2月まで

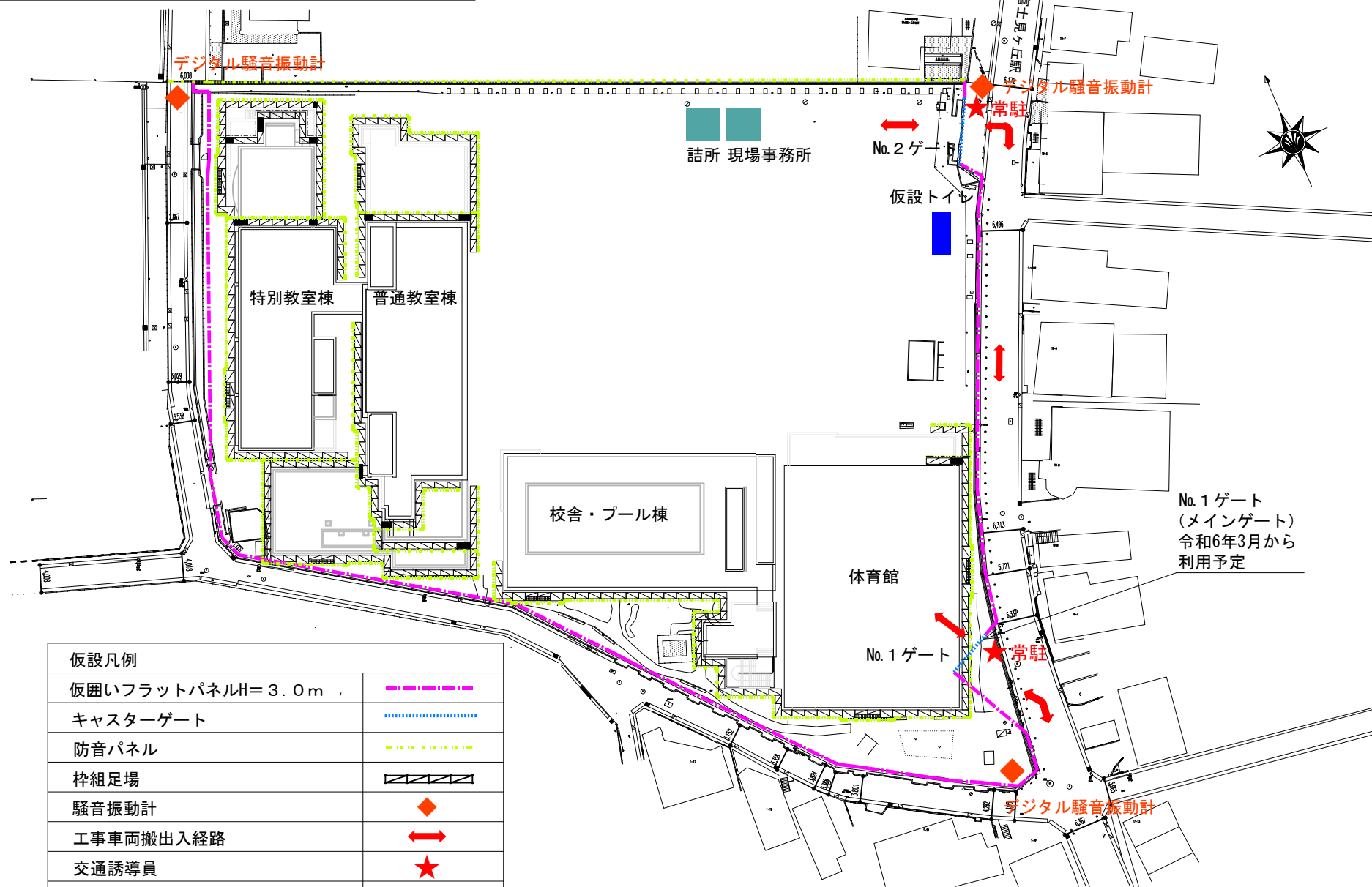


② 令和6年3月～竣功まで



※この図以外の車両通行経路を用いる場合には、あらかじめ周知いたします。

8-1. 仮設計画図（解体・事前工事）期間：令和5年11月8日～令和6年5月31日

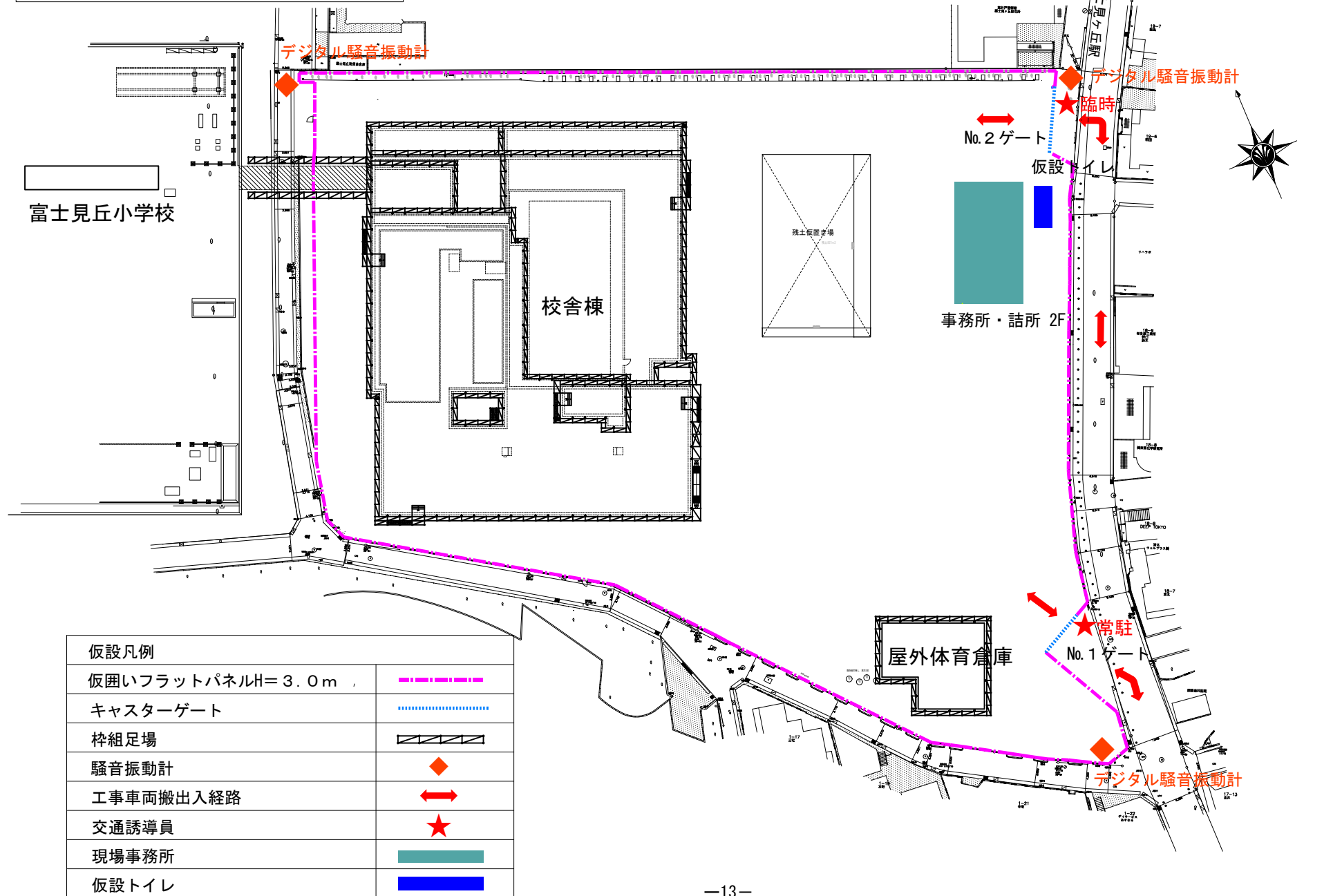


仮設凡例	
仮囲いフラットパネルH=3.0m	
キャスターゲート	
防音パネル	
枠組足場	
騒音振動計	
工事車両搬出入経路	
交通誘導員	
現場事務所	
仮設トイレ	

No. 1 ゲート
(メインゲート)
令和6年3月から
利用予定

8-2. 仮設計画図（本体工事）

期間：令和6年6月1日～令和8年1月15日



9. 解体計画

①内装解体作業について

- 内装の解体は、各階の間仕切り・天井・床の順に行います。
- 細部の解体は、人力にてバール・サンダー・セーバーソーにて解体を行います。
- 解体発生材については、分別を行い品目ごとに分けて集積・積込を行います。
- エアコン室外機フロン抜き等の適切な処置を行います。
- 石綿(アスベスト)含有建材(成形板等)については、関係法令を遵守し、十分散水を行い湿潤化させ、飛散しないように撤去します。



内装解体(参考写真)



内装解体(参考写真)

②躯体解体作業(圧砕工法)について

- 解体作業中は高圧散水機で散水を行い、ほこり等の飛散防止に努めます。
- 屋上から順次解体を行います。
- 発生材を下階に集積します。
- 躯体壁を順に内側に向けて解体重機で圧砕工法により解体します。
- 上記作業と並行し、外部足場の解体・搬出を行います。
- 解体発生材(コンクリートガラ)を小割し、分別した後、産業廃棄物として指定場所へ随時搬出します。



重機上屋解体(参考写真)



重機基礎解体(参考写真)

10. 有害物質等の除去

① 共通事項

- 関係行政と含有物の内容と施工方法を協議の上、事前の届出及び完了報告をします。
- 有害物質除去工事については、法令に則り専門業者が適正に除去・処分いたします。

② 石綿(アスベスト)含有建材について

- 事前調査により、アスベスト建材が使われていることが判明していますので、大気汚染防止法等の法令を遵守して適切に撤去及び処分いたします。

③ PCBについて

- 調査により含有があった場合には、関係法令に従い適切に処分します。

④ フロンガスについて

- 冷媒フロン回収破壊処理を行います。

石綿(アスベスト)含有建材の撤去

・校舎の一部にアスベスト含有建材が使われています。

1) 使用部位

【非飛散性アスベスト含有建材】

・内装仕上げ材(レベル3)・・・校舎内

・ジョイントパッキン(レベル3)・・・校舎内ダクト

2) 撤去方法・・・大気汚染防止法等の法令を遵守して適正に撤去及び処理いたします。

石綿(アスベスト)除去作業手順【レベル3】

解体予定建物には、建物一部に石綿が使用されていますが、建材に合った適切な工法で除去作業を行います。

・施工区画の養生

施工区画の出入口等を養生シート等で目張りします。

従事する者は保護具(半面型マスク等)を着用し作業します。

・石綿含有建材の湿潤化、除去

①除去に先立ち、散水等により建材を湿潤化させ粉塵飛散を抑制します。

②手作業により石綿含有建材をできるだけ原型の状態ですべて除去します。

やむを得ず切断・破砕する場合には、噴霧器にて固化材を噴霧しながら粉塵が飛散しないようにします。

除去後は固化材を噴霧しながら清掃を行います。

・除去した石綿含有建材の集積保管

③除去した石綿含有建材は、石綿含有産業廃棄物として、他の廃棄物と混合しないよう区分し、飛散防止の措置(袋詰め棟)をして、一時保管します。

・施工区画養生撤去

④施工区画養生を撤去します。

撤去した養生シート等は石綿含有産業廃棄物として処理します。

・石綿含有産業廃棄物搬出及び処理

⑤除去作業終了後、石綿含有産業廃棄物を場外搬出します。

処理(収集運搬・処分)は産業廃棄物の処理(収集運搬・処分)の業許可を受けた適正な業者に委託し、石綿含有産業廃棄物として他の廃棄物と混合しないように収集運搬・処分します。





